

# News Release

No. 59-186

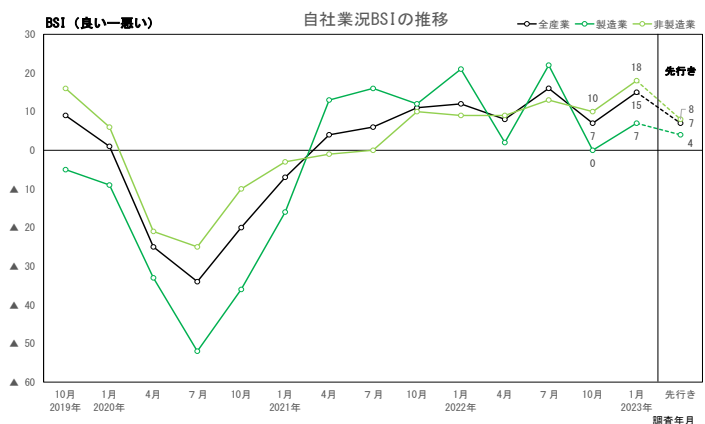
2023年2月8日

## 自社業況のBSIがプラスで推移するなか、売上・利益は厳しさを増す

——— 第174回企業経営動向調査より ———

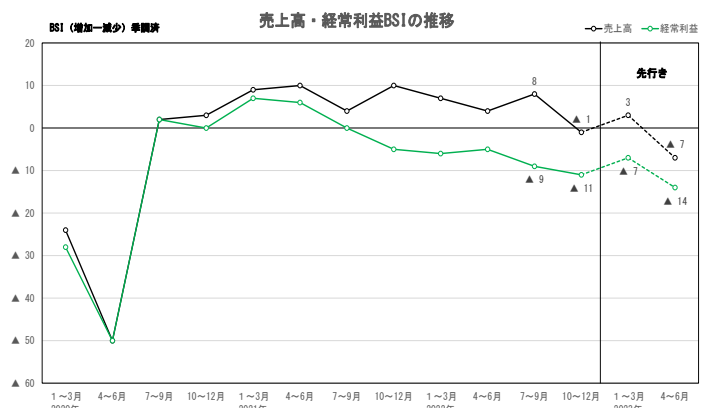
埼玉県内の企業を対象に1月に実施したアンケート「第174回企業経営動向調査」(対象企業1,008社、回答企業数278社、回答率27.6%)によると、自社業況のBSIは8四半期連続でプラスで推移した。但し、売上高・経常利益は悪化しつつあり、厳しさが増している。

**最近(2023年1月上旬)の自社の業況に対する見方**は、「良い」26%、「悪い」11%で、BSI(「良い」-「悪い」の企業割合)は+15となり、前回調査(2022年10月)の+7から8ポイントの上昇となった。自社業況のBSIは8四半期連続でプラスで推移しており、「良い」とするところの方が多い。本調査は、コロナ感染者が高止まりしている昨年12月下旬から1月上旬にかけて実施したが、3年ぶりに行動制限のない年末年始となったことや、急激に進んでいた円安が一服し、資源価格等の上昇が落ち着きつつあったことが景況感を改善させ、自社業況のBSIの上昇につながったとみられる。



先行き(約6カ月後)については、「良い」21%、「悪い」14%で、BSIは+7と、現状から8ポイントの悪化となった。特に非製造業では落ち込み幅が大きく、物価上昇に伴う購買力低下による個人消費の減少を懸念しているとみられる。

**2022年10～12月期の売上高**は、季調済BSI(「増加」-「減少」の企業割合、季節調整済)が▲1となり、前回調査対象期間(2022年7～9月期)の+8から9ポイントの悪化となった。売上高のBSIは、2020年7～9月期以降プラス圏で推移してきたが、10四半期ぶりにマイナスに転じた。売上高増加企業数は、10～12月期としては多くなかったとみられる。



先行きについては、2023年1～3月期のBSIが+3となるものの、4～6月期は▲7と再びマイナスに転じる。

**2022年10～12月期の経常利益**は、季調済BSIが▲11となり、前回調査対象期間の▲9から2ポイントの悪化となった。経常利益のBSIは、5四半期連続でマイナスで推移しており、経常利益の悪化が続いている。経常利益減少企業の減少要因(複数回答)は、「仕入単価の上昇」をあげるところが65.0%、「売上・受注の不振」が55.0%などとなった。

先行きについては、2023年1～3月期のBSIが▲7、4～6月期は▲14と、マイナスで推移する。

(照会先：太田)

# 1. 景況判断

## (1) 国内景気

### (現状)

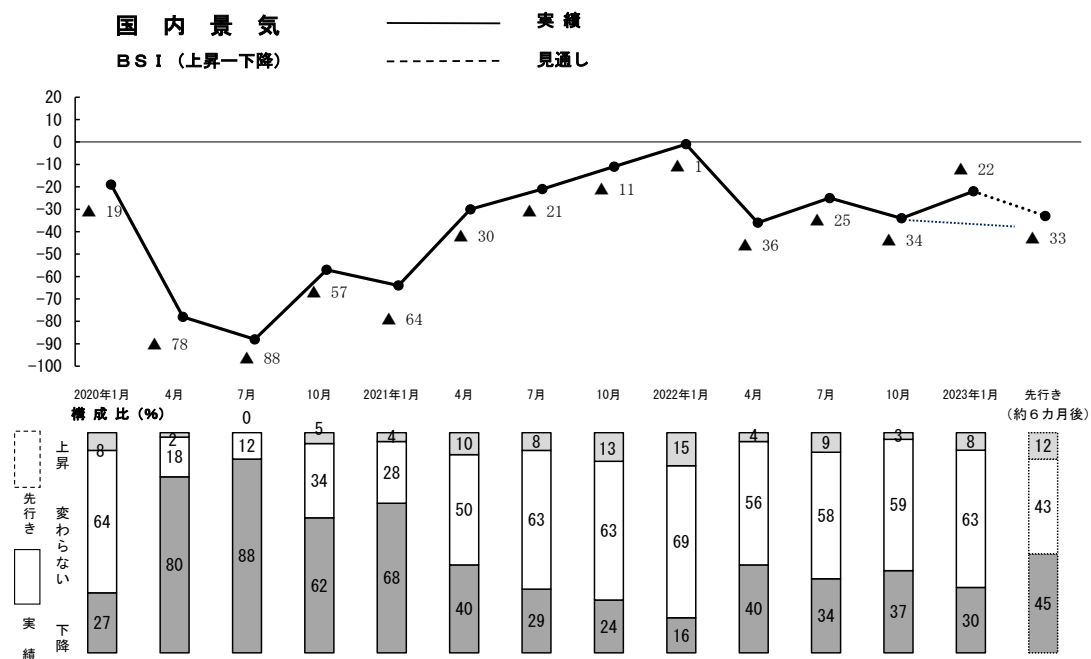
最近（2023年1月）の国内景気に対する見方は、「上昇」8%、「下降」30%で、BSI（「上昇」－「下降」の企業割合）は▲22と、前回調査（2022年10月）の▲34から12ポイント上昇し、2四半期ぶりの改善となった。本調査は、コロナ感染者が高止まりしている昨年12月下旬から1月上旬にかけて実施したが、3年ぶりに行動制限のない年末年始となったことや、急激に進んでいた円安が一服し、資源価格等の上昇が落ち着きつつあったことが改善につながったとみられる。

業種別にみると、製造業はBSI ▲23で前回調査の▲29から6ポイント、非製造業は▲21で前回調査の▲37から16ポイントの改善となり、非製造業の改善が目立った。

### (先行き)

先行き（約6カ月後）については、「上昇」12%、「下降」45%で、BSIは▲33と、現状の▲22から11ポイントの悪化となった。ウクライナ情勢や海外経済の動向、物価の見通しなど先行き不透明感を反映しているとみられる。

業種別では、製造業はBSI ▲27で現状の▲23から4ポイント、非製造業は▲36で現状の▲21から15ポイントの悪化となり、非製造業の悪化が目立った。



## (2) 業界景気

### (現 状)

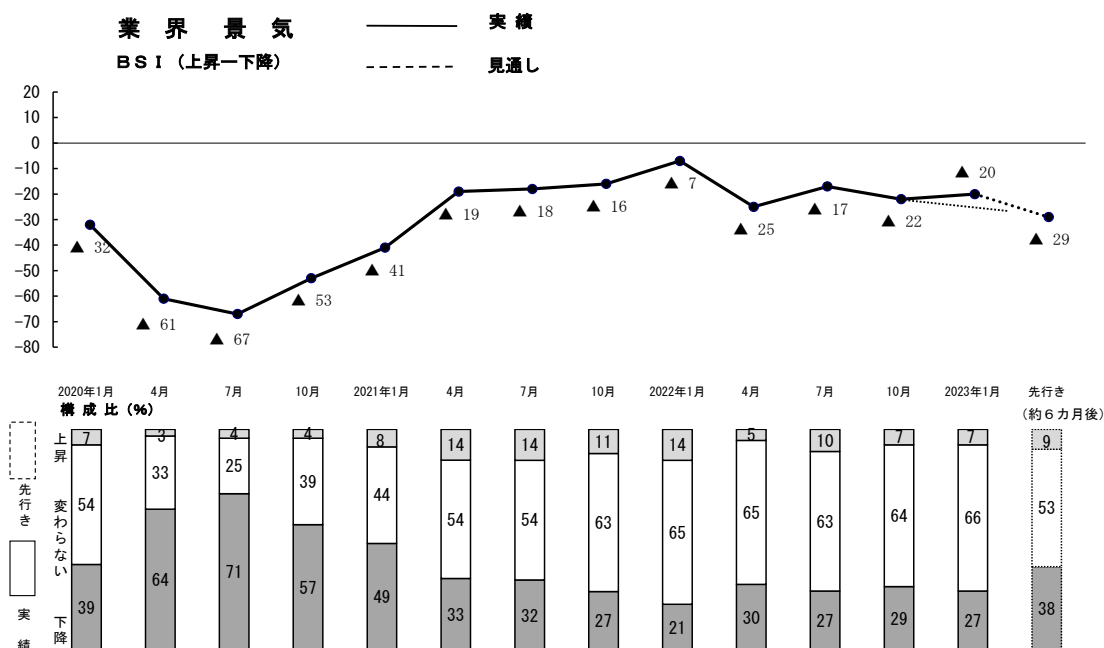
最近の自社業界の景気に対する見方は、「上昇」7%、「下降」27%で、BSIは▲20となり、前回調査（2022年10月）の▲22から2ポイント上昇し、2四半期ぶりの改善となった。

業種別にみると、製造業はBSI ▲24で前回調査の▲23から1ポイントの悪化、非製造業は▲18で前回調査の▲21から3ポイントの改善となり、方向感が分かれた。非製造業では「電気・ガス」、「情報通信」、「飲食店・宿泊」の改善幅が大きくなっている。

### (先行き)

先行きについては「上昇」9%、「下降」38%で、BSIは▲29と、現状の▲20から9ポイントの悪化となった。国内景気の先行きと同じように、先行き不透明感を反映しているとみられる。

業種別では、製造業はBSI ▲24で現状から横ばい、非製造業は▲31で現状の▲18から13ポイントの悪化となり、非製造業での悪化が目立っている。非製造業では、物価上昇に伴う購買力低下により、個人消費の減少を懸念しているとみられる。



### (3) 自社業況

#### (現 状)

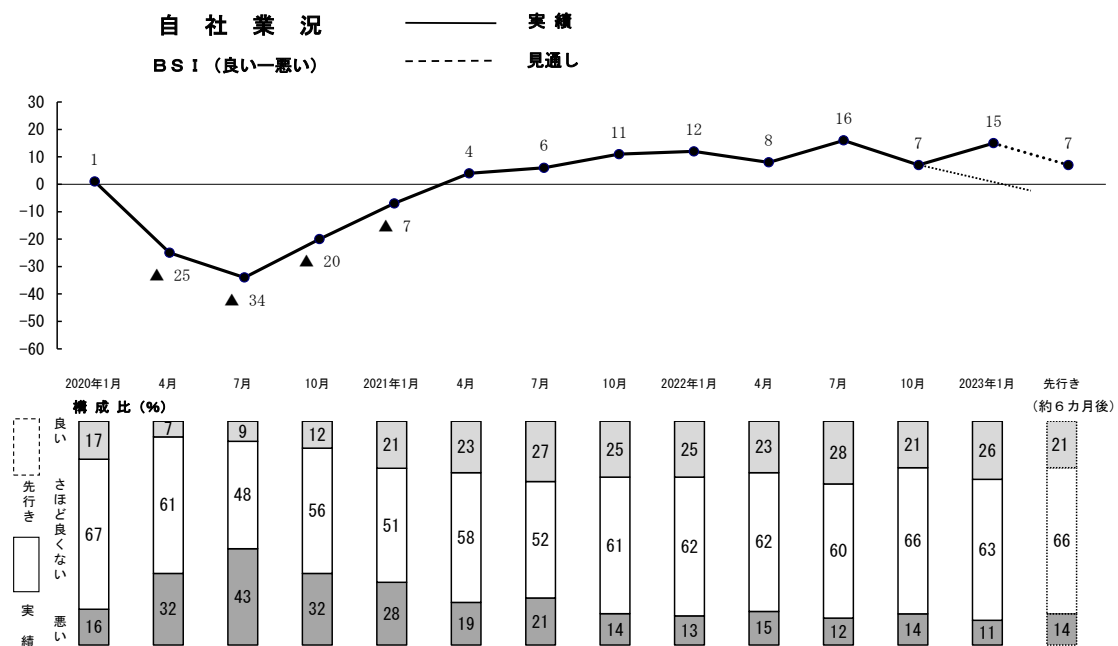
最近の自社の業況に対する見方は、「良い」26%、「悪い」11%で、BSI（「良い」－「悪い」の企業割合）は+15となり、前回調査（2022年10月）の+7から8ポイントの上昇となった。自社業況のBSIは8四半期連続でプラスで推移しており、「良い」とするところの方が多い。

業種別にみると、製造業はBSIが+7で前回調査の0から7ポイント、非製造業は+18で前回調査の+10から8ポイント、いずれも上昇した。BSIの上昇幅は同程度となったが、BSIの水準は非製造業の方が11ポイント高い。非製造業では「運輸・倉庫」、「飲食店・宿泊」・「不動産」の改善幅が大きく、BSIの水準も高くなっている。

#### (先行き)

先行きについては「良い」21%、「悪い」14%で、BSIは+7と、現状から8ポイントの悪化となった。

業種別では、製造業はBSI +4で現状の+7から3ポイント、非製造業は+8で現状の+18から10ポイントの悪化となり、非製造業での悪化が目立っている。非製造業では、物価上昇に伴う購買力低下により、個人消費の減少を懸念しているとみられる。



## 2. 経営動向

### (1) 売上高

(現 状)

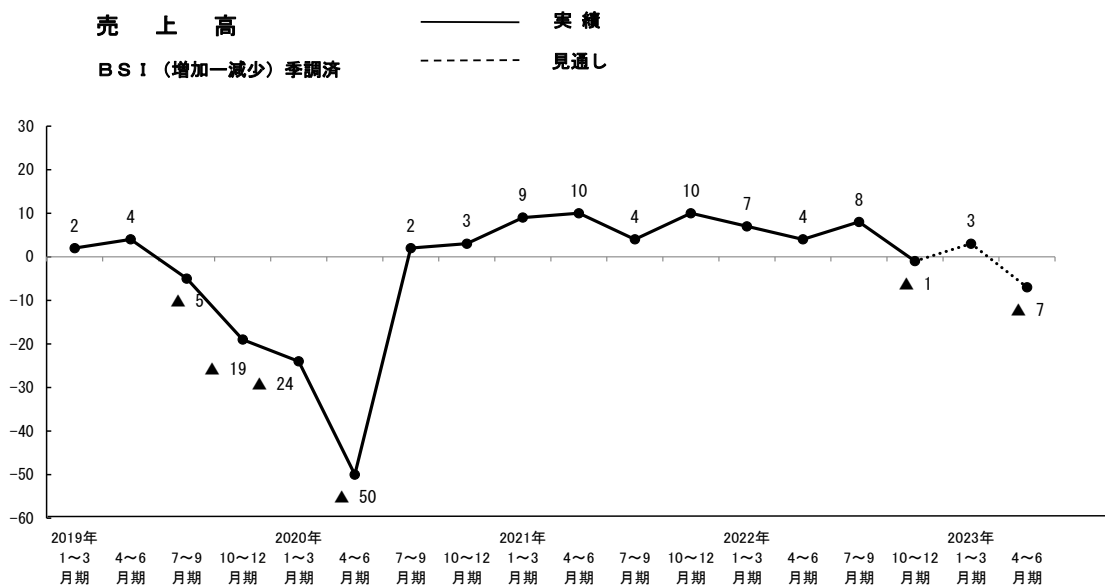
2022年10～12月期の売上高は、季調済B S I（「増加」－「減少」の企業割合、季節調整済）が▲1となり、前回調査対象期間（2022年7～9月期）の+8から9ポイントの悪化となった。売上高のB S Iは、2020年7～9月期以降プラス圏で推移してきたが、10四半期ぶりにマイナスに転じた。売上高増加企業数は、10～12月期としては多くなかったとみられる。

業種別にみると、製造業はB S I ▲2で前回調査の+7から9ポイント、非製造業は0で前回調査の+8から8ポイントの悪化となった。

(先行き)

先行きについては、2023年1～3月期のB S Iが+3となるものの、4～6月期は▲7と再びマイナスに転じる。

業種別では、製造業が2022年10～12月期、2023年1～3月期、4～6月期に▲2→+3→▲2、非製造業では0→+2→▲10となっており、非製造業では2023年4～6月期には売上高が減少するとの見方が多くなっている。非製造業では、物価上昇による消費意欲の減退を見込んでいるとみられる。



## (2) 経常利益

(現 状)

2022年10～12月期の経常利益は、季調済BSIが▲11となり、前回調査対象期間（2022年7～9月期）の▲9から2ポイントの悪化となった。経常利益のBSIは、5四半期連続でマイナスで推移しており、経常利益の悪化が続いている。売上高のBSIがマイナスに転じるなか、仕入価格や諸経費価格の上昇の影響を受けたものとみられる。

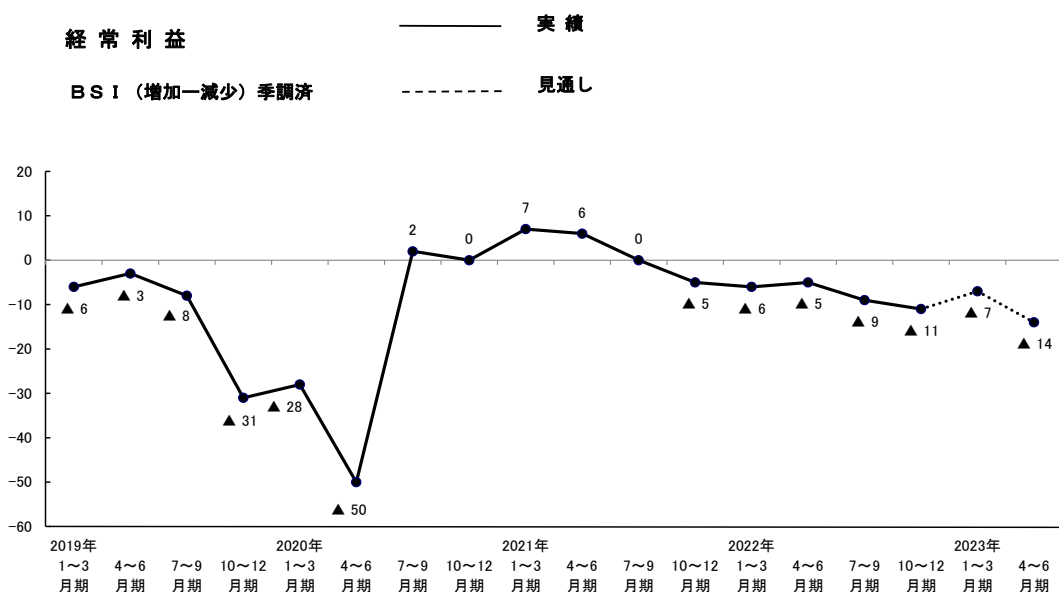
経常利益減少企業の減少の要因（複数回答）は、「仕入単価の上昇」をあげるところが65.0%、「売上・受注の不振」が55.0%などとなった。

業種別にみると、製造業はBSI▲11で前回調査の▲23から12ポイントの改善、非製造業は▲9で前回調査の▲5から4ポイントの悪化となり、方向感が分かれた。製造業では一足早く2022年7～9月期に経常利益のBSIが大幅に悪化したが、非製造業では2022年7～9月期は改善し、10～12月期に悪化しており、影響を受けるまでにタイムラグがあったとみられる。

(先行き)

先行きについては、2023年1～3月期のBSIが▲7、4～6月期は▲14と、マイナスで推移する。

業種別では、製造業が2022年10～12月期、2023年1～3月期、4～6月期に▲11→▲4→▲6、非製造業では▲9→▲5→▲22となっており、非製造業では4～6月期のBSIが大幅に悪化している。非製造業では仕入価格や諸経費価格の上昇を見込んでいるとみられる。



### (3) 設備投資

(現 状)

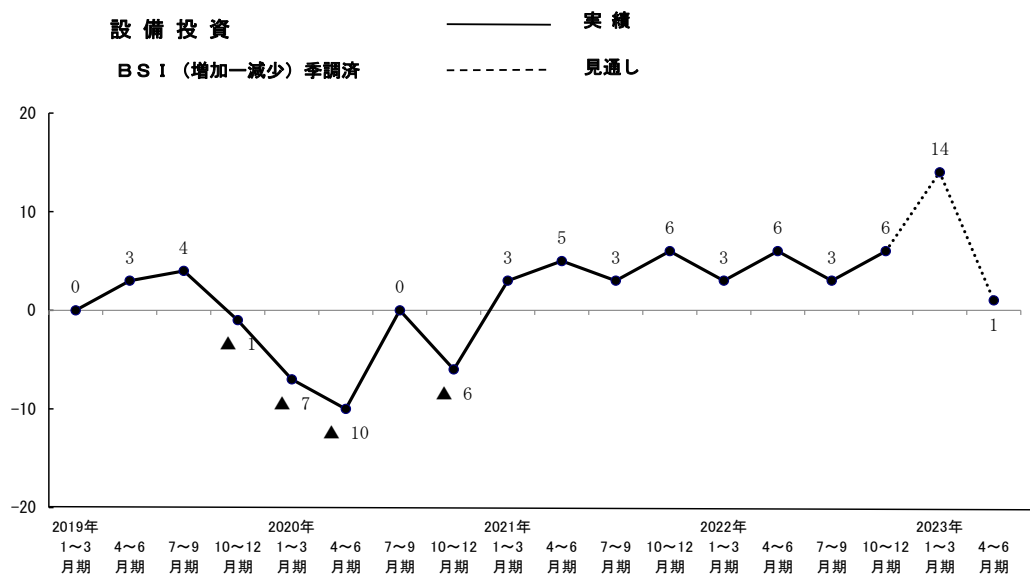
2022年10～12月期の設備投資は、季調済BSIが+6となり、前回調査対象期間（2022年7～9月期）の+3から+3ポイントと、2四半期ぶりの改善となった。設備投資のBSIは多少の変動を伴いながらも8四半期連続でプラスで推移しており、設備投資は底堅く推移している。

業種別にみると、製造業はBSI +4 で前回調査の+7 から 3 ポイントの悪化、非製造業は+7 で前回調査の+2 から 5 ポイントの改善となった。

(先行き)

先行きについては、2023年1～3月期のBSIが+14、4～6月期は+1と、プラスで推移する。

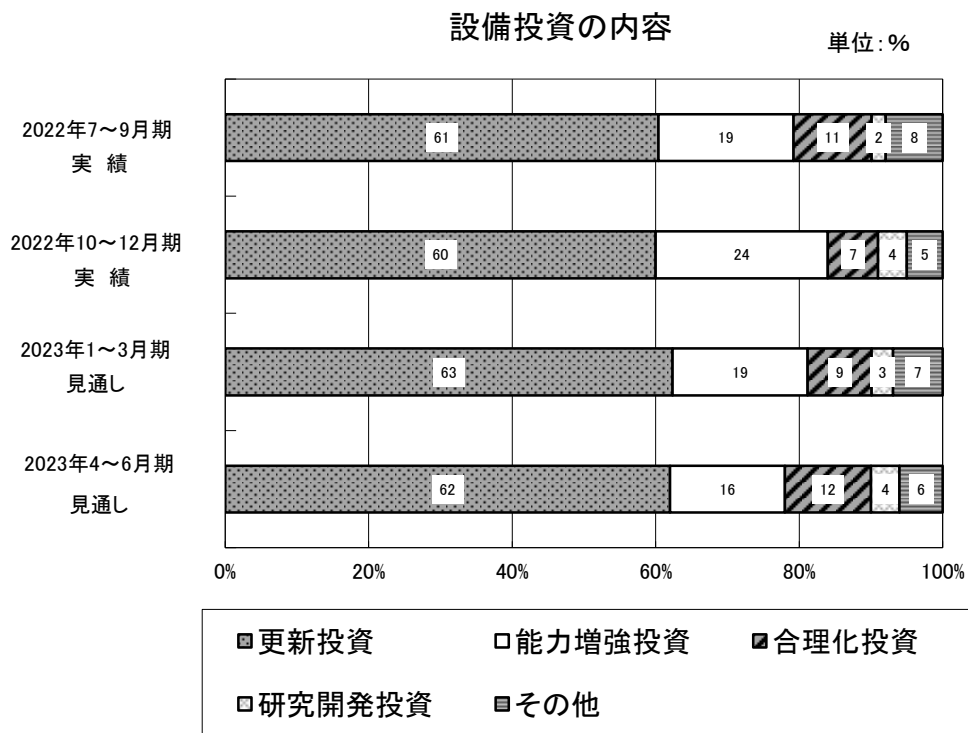
業種別では、製造業が2022年10～12月期、2023年1～3月期、4～6月期に+4→+10→▲2、非製造業では+7→+15→+3となっており、両業種とも変動が大きくなっている。



<設備投資の内容>

設備投資の内容については、2022年10～12月期は「更新投資」が60%、「能力増強投資」24%、「合理化投資」7%、「研究開発投資」4%などとなり、「更新投資」の比率が約6割と、更新投資中心の内容となった。「能力増強投資」が7～9月に比べると5ポイント増加しているのが目立っている。

2023年1～3月期、4～6月期の見通しについても、引き続き「更新投資」中心となっているが、「合理化投資」の比率がやや上昇している。





## (4) 雇 用

### (現 状)

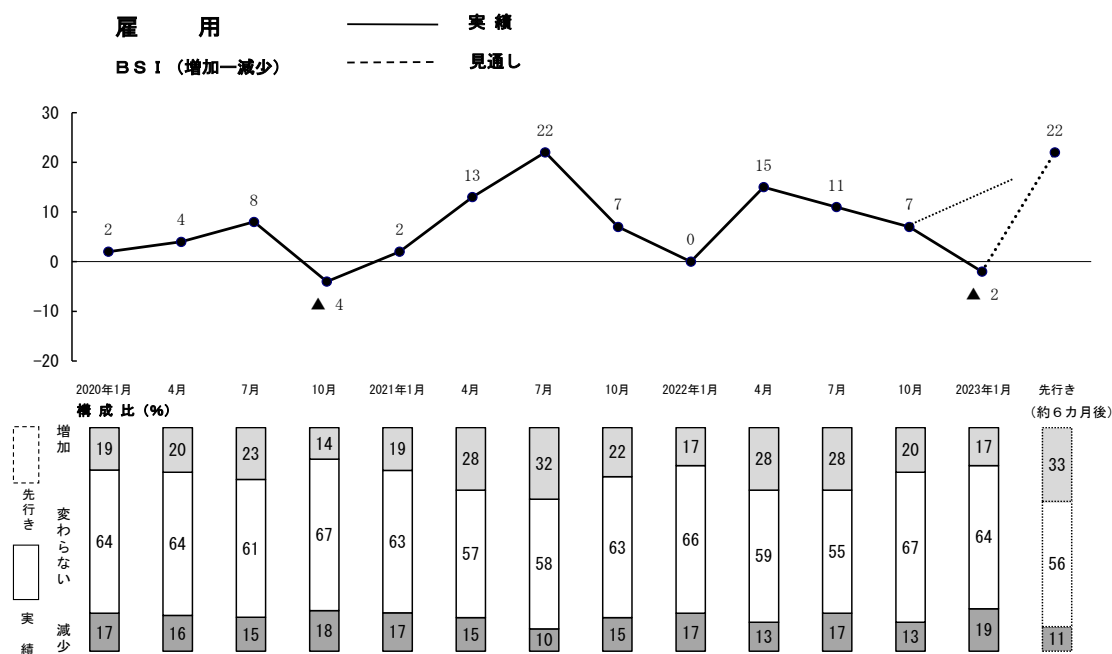
最近（ここ6カ月間）の雇用状況をみると、雇用人員が「増加」とした企業は17%、「減少」とした企業は19%で、BSIは▲2と前回調査の+7から9ポイントの悪化となった。本質問項目は前6カ月間の雇用状況の変化を聞いており、新卒者の採用による増加を反映する4・7月調査に比べ、例年10月・翌年1月調査では、BSIが低下する傾向がある。今回調査でもBSIは低下し、9四半期ぶりにマイナスに転じた。減少した企業が6ポイント増加するとともに、増加した企業が3ポイント減少しており、辞めた社員を補いきれなかったり、人手不足で採用が進まなかった状況が推察される。新型コロナの感染第8波が影響した可能性も考えられる。

業種別にみると、製造業はBSI▲2で前回調査の+10から12ポイント、非製造業は▲3で前回調査の+5から8ポイントの悪化となった。

### (先行き)

先行き（約6カ月後）については、「増加」とする企業が33%、「減少」とする企業11%でBSIは+22と現状から24ポイントの改善となり、県内の雇用環境は先行きについては良好に推移するとみられる。

業種別では、製造業はBSI+19で現状から21ポイント、非製造業は+23で26ポイントの改善となっている。

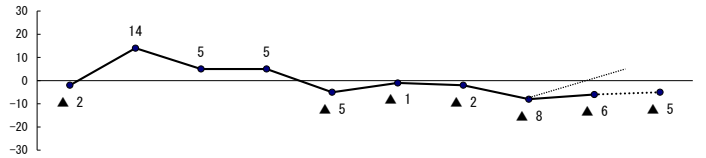


## (5) 設備操業度 (製造業)

(現 状)

最近 (ここ6カ月間) の設備操業度は、「上昇」13%、「下降」19%でBSI (上昇-下降) は▲6と、前回調査の▲8から2ポイント上昇した。設備操業度は改善している。

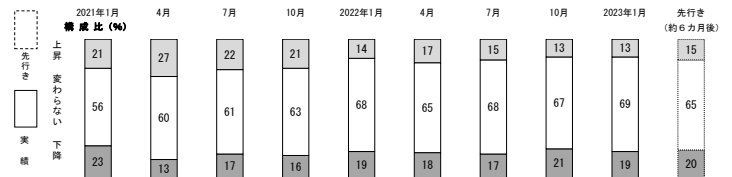
設備操業度 ———— 実績  
BSI (上昇-下降) - - - - - 見通し



(先行き)

先行き (約6カ月後) については、「上昇」15%、「下降」20%となり、BSIは

▲5と現状より1ポイントの上昇となった。先行きの設備操業度はやや改善している。

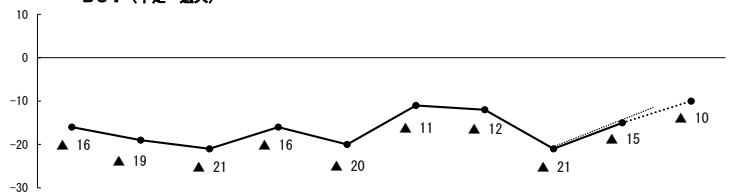


## (6) 在庫水準 (製造業)

(現 状)

最近の在庫水準は「不足」9%、「過大」24%でBSI (不足-過大) は▲15と、前回調査の▲21から6ポイントの改善となった。在庫水準について、「過大」とするところが減少し、「不足」とするところが増加している。

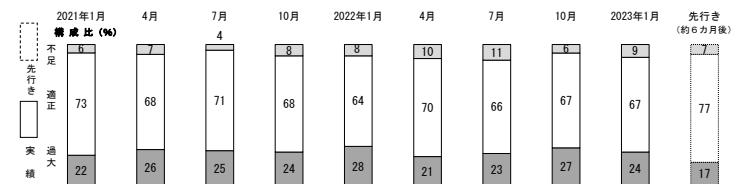
製商品の在庫水準 ———— 実績  
BSI (不足-過大) - - - - - 見通し



(先行き)

先行き (約6カ月後) については、「不

足」7%、「過大」17%となり、BSIは▲10と現状より5ポイントの改善となった。先行きについては、在庫が「過大」とするところが減少している。



### 3. 経営上の問題点

経営上の問題点（複数回答）については、「仕入原価上昇」が56%と最も多かった。次いで、「人材・人手不足」51%、「諸経費上昇」46%、「売上・受注不振」29%、「製商品安」5%、「資金不足・資金繰り難」4%などとなった。

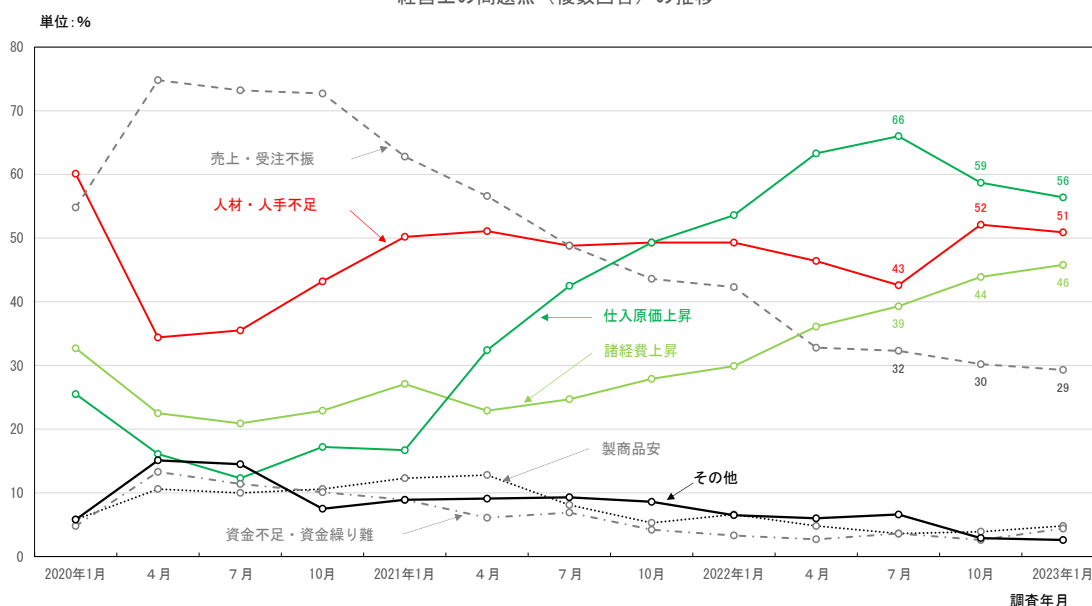
業種別にみると、「仕入原価上昇」について、製造業が非製造業より27ポイント、「人材・人手不足」について、非製造業が製造業より18ポイント多いのが目立った。

経営上の問題点については、原油や資源価格等の上昇を受け、2021年4月調査以降「仕入原価上昇」の比率が急上昇していた。原油や資源価格等が落ち着きを見せていることから、今回調査では、前回調査に引き続き、「仕入原価上昇」の比率が低下した。但し、「諸経費上昇」の比率がさらに上昇し、「仕入原価上昇」や「人材・人手不足」の比率が依然高い水準にあるなど、コストアップにつながる問題点が上位に集中している。社会がウィズコロナへ進んでいくなかで人手不足感がさらに強まれば、人件費増加につながる可能性が高く、収益的に厳しい状況が当面続くとみられる。

経営上の問題点（複数回答）

	(単位：%)		
	全産業	製造業	非製造業
仕入原価上昇	56	74	47
人材・人手不足	51	39	57
諸経費上昇	46	43	47
売上・受注減少	29	28	30
製商品安	5	4	5
資金不足・資金繰り難	4	7	3
その他	3	3	2

経営上の問題点（複数回答）の推移



## 付表 業種別項目別BSIの推移

業 種	項 目 期 別	国内景気 (上昇－下降)			業界の景気 (上昇－下降)			自社の業況 (良い－悪い)		
		2022年 10月 前回調査	2023年 1月 今回調査	2023年 6月まで 見通し	2022年 10月 前回調査	2023年 1月 今回調査	2023年 6月まで 見通し	2022年 10月 前回調査	2023年 1月 今回調査	2023年 6月まで 見通し
		全 産 業	▲ 34	▲ 22	▲ 33	▲ 22	▲ 20	▲ 29	7	15
製 造 業	▲ 29	▲ 23	▲ 27	▲ 23	▲ 24	▲ 24	0	7	4	
食 料 品	▲ 38	▲ 29	▲ 43	▲ 31	▲ 15	▲ 22	0	15	14	
織 維	▲ 20	▲ 33	▲ 33	▲ 20	▲ 33	▲ 50	0	33	17	
紙・紙加工品	▲ 50	▲ 29	▲ 50	▲ 75	▲ 29	▲ 33	0	▲ 15	▲ 33	
化 学	▲ 33	▲ 38	▲ 57	▲ 33	▲ 50	▲ 71	▲ 11	12	0	
窯業・土石	▲ 67	▲ 100	0	0	▲ 100	0	50	▲ 100	▲ 100	
鉄鋼・非鉄金属	0	0	50	0	0	50	▲ 50	0	75	
金 属 製 品	0	0	▲ 50	▲ 16	0	0	50	0	25	
一 般 機 械	14	25	▲ 25	43	25	0	15	50	0	
電 気 機 械	▲ 27	▲ 31	▲ 24	▲ 18	▲ 23	▲ 24	▲ 9	15	8	
輸 送 機 械	▲ 36	▲ 17	0	▲ 29	▲ 17	0	7	0	25	
印 刷	▲ 100	▲ 40	▲ 60	▲ 100	▲ 40	▲ 60	0	0	▲ 20	
そ の 他 製 造	▲ 29	▲ 20	▲ 14	▲ 23	▲ 40	▲ 33	▲ 6	▲ 7	▲ 20	
非 製 造 業	▲ 37	▲ 21	▲ 36	▲ 21	▲ 18	▲ 31	10	18	8	
卸 売	▲ 44	▲ 18	▲ 29	▲ 26	▲ 18	▲ 32	23	25	0	
小 売	▲ 56	▲ 38	▲ 67	▲ 34	▲ 38	▲ 52	4	9	0	
建 設	▲ 28	▲ 38	▲ 61	▲ 19	▲ 25	▲ 50	16	17	▲ 14	
不 動 産	▲ 38	▲ 32	▲ 44	▲ 19	0	▲ 31	6	25	25	
運 輸 ・ 倉 庫	▲ 28	▲ 9	▲ 27	▲ 14	▲ 18	▲ 27	3	27	18	
電 気 ・ ガ ス	▲ 50	▲ 33	0	▲ 50	▲ 16	20	0	▲ 17	20	
情 報 通 信	▲ 50	▲ 22	▲ 11	▲ 33	▲ 11	0	16	22	11	
飲 食 店 ・ 宿 泊	▲ 27	11	▲ 22	▲ 9	11	▲ 33	0	22	11	
サ ー ビ ス	▲ 33	▲ 13	▲ 25	▲ 16	▲ 18	▲ 21	8	15	18	

項目 期別 業種	売上高 (増加-減少)								経常利益 (増加-減少)							
	原数値				季調値				原数値				季調値			
	2022年 7~9月 実績	2022年 10~12月 実績	2023年 1~3月 見通し	2023年 4~6月 見通し	2022年 7~9月 実績	2022年 10~12月 実績	2023年 1~3月 見通し	2023年 4~6月 見通し	2022年 7~9月 実績	2022年 10~12月 実績	2023年 1~3月 見通し	2023年 4~6月 見通し	2022年 7~9月 実績	2022年 10~12月 実績	2023年 1~3月 見通し	2023年 4~6月 見通し
	全産業	4	19	▲6	▲10	8	▲1	3	▲7	▲14	5	▲12	▲16	▲9	▲11	▲7
製造業	6	18	▲9	4	7	▲2	3	▲2	▲25	6	▲15	1	▲23	▲11	▲4	▲6
食料品	47	7	▲22	15	14	▲12	▲1	▲26	▲8	15	▲29	15	▲20	▲10	▲9	▲23
繊維	▲80	0	33	16	▲74	▲4	32	7	▲60	▲17	33	33	▲79	▲26	37	28
紙・紙加工品	0	0	▲57	15	1	▲28	▲7	▲8	0	▲33	▲43	29	▲20	▲59	8	13
化学	0	25	▲29	29	▲5	15	▲30	21	▲34	0	▲28	15	▲32	▲12	▲21	▲4
窯業・土石	▲67	0	100	0	▲88	▲16	99	7	▲67	100	100	0	▲100	77	94	7
鉄鋼・非鉄金属	16	25	25	0	12	14	22	16	16	25	0	25	22	31	▲1	11
金属製品	33	0	25	25	31	▲4	18	44	▲33	▲50	▲25	0	▲13	▲62	▲26	34
一般機械	14	50	0	▲50	27	12	26	▲29	▲29	25	▲25	▲75	▲14	8	▲26	▲62
電気機械	19	8	0	▲54	33	▲10	▲3	▲39	▲19	0	▲16	▲46	▲13	▲11	▲18	▲27
輸送機械	▲7	25	0	50	▲15	▲7	13	47	▲50	16	16	33	▲29	▲24	26	33
印刷	▲67	40	0	▲60	▲33	▲22	12	▲41	▲67	20	▲20	▲80	▲35	▲44	▲9	▲62
その他製造	17	33	▲33	20	25	32	▲7	0	▲6	14	▲33	14	8	7	▲22	▲7
非製造業	4	20	▲5	▲16	8	0	2	▲10	▲9	5	▲10	▲24	▲5	▲9	▲5	▲22
卸売	23	43	▲29	▲11	30	5	▲7	▲4	10	3	▲25	▲18	11	▲21	▲11	▲18
小売	8	29	▲10	▲38	▲2	30	▲18	▲18	▲28	0	▲9	▲48	▲33	▲3	▲22	▲35
建設	▲8	4	▲14	▲31	8	▲16	▲13	▲14	▲19	▲7	▲24	▲45	2	▲26	▲26	▲30
不動産	▲6	0	25	6	4	▲4	27	▲5	▲12	18	18	6	▲8	18	31	▲5
運輸・倉庫	7	32	▲23	▲14	8	9	10	▲29	7	14	▲23	▲32	8	▲7	4	▲49
電気・ガス	▲50	67	67	▲33	-	-	-	-	▲83	67	83	▲17	-	-	-	-
情報通信	▲33	▲11	45	▲22	▲25	▲12	38	▲8	▲16	▲11	38	▲25	10	▲12	27	▲25
飲食店・宿泊	28	44	▲33	22	▲3	39	24	22	▲10	22	▲56	11	▲25	4	▲11	▲1
サービス	4	7	4	▲14	▲4	▲6	▲1	▲14	▲6	▲5	▲7	▲19	▲19	▲15	▲20	▲21

業 種 期 別 項 目	設 備 投 資 (増加-減少)								雇 用 (増加-減少)		
	原数値				季調値				2022年 10月 前回調査	2023年 1月 今回調査	2023年 6月まで 見通し
	2022年 7~9月 実績	2022年 10~12月 実績	2023年 1~3月 見通し	2023年 4~6月 見通し	2022年 7~9月 実績	2022年 10~12月 実績	2023年 1~3月 見通し	2023年 4~6月 見通し			
全 産 業	6	10	10	▲ 2	3	6	14	1	7	▲ 2	22
製 造 業	5	10	4	0	7	4	10	▲ 2	10	▲ 2	19
食 料 品	8	14	43	7	8	▲ 2	36	5	0	▲ 7	43
織 維	▲ 40	16	0	▲ 17	▲ 14	1	3	▲ 8	25	0	17
紙・紙加工品	25	0	16	16	50	▲ 8	▲ 10	0	25	▲ 17	▲ 17
化 学	22	12	25	13	9	10	25	5	11	▲ 37	29
窯業・土石	33	0	0	0	24	4	2	▲ 16	▲ 33	100	0
鉄鋼・非鉄金属	0	25	▲ 25	25	▲ 22	37	▲ 10	19	0	▲ 50	0
金属製品	33	50	▲ 50	▲ 50	36	37	▲ 35	▲ 22	33	25	25
一般機械	14	0	0	0	13	0	▲ 7	▲ 4	0	▲ 25	50
電気機械	9	7	0	▲ 15	9	4	5	▲ 13	9	0	23
輸送機械	▲ 7	33	▲ 16	▲ 16	4	15	2	▲ 18	▲ 7	17	▲ 9
印 刷	▲ 67	0	0	0	▲ 67	▲ 1	1	▲ 10	0	0	▲ 20
その他製造	5	▲ 20	▲ 6	20	13	▲ 23	12	14	29	13	33
非製造業	7	10	14	▲ 3	2	7	15	3	5	▲ 3	23
卸 売	11	11	19	▲ 11	2	13	24	▲ 3	20	15	29
小 売	12	5	9	▲ 14	1	17	10	▲ 5	4	▲ 5	29
建 設	3	0	15	0	▲ 5	1	18	2	11	▲ 17	17
不 動 産	18	0	6	0	15	▲ 2	5	▲ 5	7	12	25
運輸・倉庫	14	22	27	▲ 9	5	15	24	2	7	4	23
電気・ガス	▲ 17	50	▲ 16	▲ 33	-	-	-	-	33	16	0
情報通信	17	22	33	▲ 11	11	18	45	▲ 7	▲ 17	▲ 11	33
飲食店・宿泊	▲ 9	11	22	45	▲ 26	▲ 15	25	44	0	▲ 11	11
サ ー ビ ス	3	7	7	2	1	10	2	4	▲ 10	▲ 10	23

業 種	項 目 期 別	設備操業度 (上昇-下降)			在庫水準 (不足-過大)		
		2022年 10月 前回調査	2023年 1月 今回調査	2023年 6月まで 見通し	2022年 10月 前回調査	2023年 1月 今回調査	2023年 6月まで 見通し
		全 産 業	-	-	-	-	-
製 造 業	▲ 8	▲ 6	▲ 5	▲ 21	▲ 15	▲ 10	
食 料 品	0	14	7	0	14	0	
織 維	0	17	33	▲ 40	0	0	
紙・紙加工品	0	▲ 57	▲ 15	0	▲ 14	▲ 14	
化 学	▲ 22	13	▲ 14	▲ 33	▲ 25	▲ 14	
窯業・土石	33	0	100	0	▲ 100	0	
鉄鋼・非鉄金属	0	0	25	▲ 16	▲ 25	0	
金 属 製 品	0	0	0	▲ 50	0	0	
一 般 機 械	20	25	0	▲ 40	▲ 25	0	
電 気 機 械	▲ 30	▲ 15	▲ 39	0	▲ 31	▲ 31	
輸 送 機 械	▲ 15	▲ 42	8	▲ 22	▲ 25	▲ 8	
印 刷	▲ 33	0	▲ 60	0	0	0	
そ の 他 製 造	▲ 7	7	0	▲ 32	▲ 22	▲ 15	
非 製 造 業	-	-	-	-	-	-	
卸 売	-	-	-	-	-	-	
小 売	-	-	-	-	-	-	
建 設	-	-	-	-	-	-	
不 動 産	-	-	-	-	-	-	
運 輸 ・ 倉 庫	-	-	-	-	-	-	
電 気 ・ ガ ス	-	-	-	-	-	-	
情 報 通 信	-	-	-	-	-	-	
飲 食 店 ・ 宿 泊	-	-	-	-	-	-	
サ ー ビ ス	-	-	-	-	-	-	

#### <調査手法>

わが国の代表的な景気動向調査として、日本銀行の「企業短期経済観測調査（短観）」と内閣府・財務省の「法人企業景気予測調査」とがあります。本調査はそれらの全国ベースの調査に対応する地域ベースの調査として、埼玉県内における経済産業動向や企業経営動向をアンケートの方法によって集計・調査したものです。

本文中にあるBSIは、ビジネス・サーベイ・インデックス（Business Survey Index）の略で、質問事項に対して「増加」「変わらない」「減少」の各要素を持つ3種類の選択肢を用意し、このうち増加要素を持つ選択肢に回答した企業の割合から、減少要素を持つ選択肢に回答した企業の割合の差をとったもので、企業の景況判断についての強弱感を指標化したものです。BSIのプラスは景況の好転、マイナスは景況の悪化を表しています。例えば、回答した企業500社のうち150社（30%）の企業で売上が増加し、50社（10%）の企業が減少した場合、BSIは次のように20となります。

$$BSI = (150/500 \times 100) - (50/500 \times 100) = 30 - 10 = 20$$

#### <調査要領>

##### 1. 調査の目的

埼玉県内における経済産業動向、企業経営動向を調査して、地域内企業の経営判断の参考に供するとともに、地域経済産業の発展に寄与することを目的としております。

##### 2. 調査対象企業

県内に事業所を置く企業の中から、概ね従業員10名以上の企業を抽出、産業分類は製造業12業種、非製造業9業種、計21業種に分類しました。対象企業の業種別内訳は別表のとおりです。

##### 3. 調査時期 2022年12月～2023年1月

##### 4. 調査方法

最近と先行きの景気・業況判断、2022年10～12月期の経営動向及び2023年1～3月期、4～6月期の経営予測をアンケート方式により調査しました。

##### 5. 回収状況

アンケートの回答企業は対象企業1,008社のうち、278社（回答率27.6%）。回答企業の業種別内訳と中小企業（中小企業庁方式）の占める比率は別表のとおりです。



別 表

業種別対象・回答企業数

	対象企業数	回答企業数	業種別構成比 (%)	うち中小企業 の占める比率 (%)
全 産 業	1,008	278	100.0	91.4
製 造 業	385	93	33.5	94.6
食 料 品	50	14	5.0	100.0
織 維	20	6	2.2	100.0
紙・紙加工品	18	7	2.5	100.0
化 学	50	8	2.9	87.5
窯業・土石	20	1	0.4	100.0
鉄鋼・非鉄金属	19	4	1.4	100.0
金 属 製 品	20	4	1.4	100.0
一 般 機 械	48	4	1.4	100.0
電 気 機 械	38	13	4.7	84.6
輸 送 機 械	48	12	4.3	83.3
印 刷	21	5	1.8	100.0
そ の 他 製 造	33	15	5.4	100.0
非 製 造 業	623	185	66.5	89.7
卸 売	79	28	10.1	96.4
小 売	86	21	7.6	57.1
建 設	88	29	10.4	100.0
不 動 産	51	16	5.8	100.0
運 輸 ・ 倉 庫	70	22	7.9	95.5
電 気 ・ ガ ス	17	6	2.2	83.3
情 報 通 信	39	9	3.2	100.0
飲 食 店 ・ 宿 泊	37	9	3.2	100.0
サ ー ビ ス	156	45	16.2	84.4